

2022年度S SemesterおよびS1・S2タームの授業体制について

2021年12月24日
教養学部長・総合文化研究科長
森山 工

教養学部・総合文化研究科
学生のみなさま

2022年度S SemesterおよびS1・S2タームの授業形態と授業運営の体制について重要なお知らせがあります。以下の通知を熟読してください。

2022年度S SemesterおよびS1・S2タームでは、一部オンラインでの授業を継続しつつ、対面授業を基本とした授業体制にします。(ただし、PEAKの授業については検討中ですので別途お知らせします)

キャンパス内での必要な感染対策は継続して講じ、教室内の換気やWiFi環境についても教室ごとに配慮する予定です。

学期初めのキャンパス内ならびに各教室内の混雑を回避するため、2022年度S SemesterおよびS1タームについては、それぞれの授業回の最初の2回目までは、一部の科目を除きオンラインで授業を行う予定です。それを含めて、オンラインで行う授業も部分的に継続します。オンライン履修のためのパソコンや端末機器については、各自でご準備いただくようお願いいたします。

また、前期課程において、基礎疾患等やむをえない事情により対面授業に出席できない場合については、個別の事情を吟味した上で、オンライン履修が可能な措置を検討しています。ただし、授業内容や科目の性質によって、対面授業と全く同じ条件での履修とはならない場合や履修ができない場合もありますのでご了承ください(成績については公平性を確保するよう最大限努めます)。近日中に申請手続きについての案内を教務課から出しますので、ご確認ください。

下宿等の確保やご自宅でのインターネット環境整備など、生活上および学修上必要な準備はしておいてください。

新型コロナウイルスが再度感染拡大した場合については、国・自治体および大学の方針に則して対応する予定です。随時、教養学部・総合文化研究科のウェブサイトにて情報を確認してください。

来年度新学期からの授業や学生生活上の注意事項については、授業体制の詳細が整った次第教養学部・総合文化研究科のウェブサイトに掲載予定です。